

## 使用済自動車処理状況検索機能の提供開始について

平成19年年9月18日に開催された第21回資金管理業務諮問委員会において開発に要する費用の審議・承認をいただき、当財団で検討・開発してきた使用済自動車処理状況検索機能（車両状況照会機能の拡充）は計画どおり本年5月6日から提供開始した。

本機能に係る周知活動と利用状況について次のとおり報告する。

### 1. 使用済自動車処理状況検索機能

自動車リサイクル法制度の更なる透明性を確保し、自動車ユーザーや自動車リサイクルに関わる関連事業者の本制度に対する理解を進めることを目的に開発したものである。使用済自動車を引取業者に引き渡してから処理完了までの工程別処理状況（引取⇒フロン類回収⇒解体⇒破碎）について、最終所有者自らが自動車リサイクルシステムのホームページ上で検索することができる。

### 2. 本機能に係る周知活動の主な内容

（関係団体向け）

活動月	活動内容
3月～4月	自販連、中販連、ELV協議会、オークション協議会など、自動車リサイクルに関係する8団体へ説明。各団体の発行する会報誌に掲載。

（一般ユーザー向け）

活動月	活動内容
3月	・テレビ東京情報番組「トコトンハテナ」で紹介（細田教授による紹介）
4月	・プレスリリース（経済産業省・環境省、JARC） ・日刊自動車新聞に掲載
5月	・循環経済新聞に掲載 ・JAFメイトに掲載
6月	・「自動車リサイクル・環境フォーラムin北海道」でブース出展 ・北海道新聞に掲載 ・NHK仙台放送局制作の東北6県向け報道番組で紹介

### 3. 本機能の利用状況

利用数 （平成20年5月6日～5月末日累計）	106,278件
同期間の一日あたり平均利用数	4,088件/日

以上